

# 寶相華

## 巻頭四方山話

会長 瀬川 雅 数  
(昭43卒)



「まわるまわるよ時代は回る  
喜び悲しみ繰り返し」

心から滲み出るような声で  
中島みゆきが一九七五年に  
歌った「時代」の歌詞であ  
る。

近年その歌詞のように目ま  
ぐるしく回る時代の変遷を繰  
り返す。喜びより悲しみが多  
いのが残念だ。第二次世界大  
戦を教訓に進歩したと思っ

いた近代文明。世界は二度と  
国家間の戦争は起こさないと  
各国が誓っていると思ってい  
た。それは幻想であった。中  
国で開催していた冬季オリン  
ピックが終わるや否やロシア  
がウクライナに軍事侵攻し  
た。ミサイルが街を破壊させ  
映像が世界の人々を震撼させ  
た。このような世界の危機解  
決のためにある国際機関も侵  
略を終わらせられないよう  
だ。平和の大切さは誰もが理  
解しているはずなのに。社会  
では人間が人間を殺戮すれば  
犯罪なのに、戦争という名の  
下では許されるばかりか、口

宝相華会 (同窓会)  
会報 No. 86

発行者 瀬川 雅 数  
編集者 藤原 正義  
発行所 県立奈良高校同窓会  
印刷所 共同精版印刷(株)

題字「寶相華」は天平時  
代の国宝「細字金光明最  
勝王經」より。(筒井寛秀  
((中11回))収録)

シアでは勲章を授与されてい  
るらしい。時代が進み、社会  
が進歩しても戦争は人間が存  
在する限りなくならないの  
か。

さらに悲しいことにコロナ  
感染症も鎮まる気配がない。  
ウイルスとの戦いも人類の大  
きな課題のようだ。そんな危  
機的な世界情勢でも、身の回  
りの日々の生活はあまり変化  
がない日本である。その変化  
のない日本に、国民を震撼さ  
せるテロ事件が起こった。そ  
れも壬申の乱後に作られた平  
城京の近くで。安倍元総理大  
臣が参議院議員候補者の応援  
演説中に銃撃されたのだ。そ  
れも大衆が見守る中、白昼の  
出来事であった。テロを起こ  
すには二つの大きな要因があ  
る。一つは大衆へのアピー  
ル、他の一つが復讐や恨みで  
ある。今回は政治思想の背景

がない個人的な復讐が要因で  
あった。テロリストは四十一  
才の一般男性で、凶器となっ  
た銃を自宅でネットを利用し  
て製作し、事前に銃の試射も  
していた。社会の進歩や利便  
性は人間の理性を超えたよう  
だ。首相が暗殺されたテロは  
教科書で習った五・一五事件  
以来である。昭和の初めに犬  
養首相が武装した海軍将校に  
首相官邸で襲撃された事件が  
それだ。日本人のだれもがそ  
んな事件は二度と起こらない  
と思っていただろう。しか  
し、犬養首相が銃弾に倒れて  
から約百年後、同じような事

件が発生した。平和で安全と  
世界中が思っていた我が国で  
発生した。将来にも同じよう  
な事件が起こることは避けら  
れないし、いつ起こるかもわ  
からない世の中になった。平  
和で安全な社会を築くことは  
本当に難しい。とはいえ私達  
はそれに向かって知恵を絞り  
続けなければならない。  
今年の四月に奈良高校は法  
蓮の地から平城の地へ校舎を  
移転した。一条通りに面した  
旧法蓮校舎から新法蓮校舎に  
移転したのが昭和四十二年で  
あった。あれから半世紀過ぎ  
て、校舎の耐震化が不十分と

### 総会予告

令和五年度 宝相華会総会

日 時 令和五年四月十六日(日) 十時開会

場 所 ホテル日航奈良(丁R奈良駅西側)

会 費 五、〇〇〇円(当日受付でいただきます)  
(但し、新入会員無料、平成二十八年以降の卒業生  
三、〇〇〇円)

世 話 係 昭和55年卒

恩師の先生方も来ていただく予定です。お誘い合せの  
上多数御参加下さい。

※新型コロナウイルスの影響により延期になる場合がございます。

宝相華会事務局

いう理由で今回の移転となった。奈良高校は百年の間に三回移転した。耐震化問題で校舎が使えず、仮設校舎や旧郡山城南高校で勉学を強いられた生徒たちが本場の被害者である。さらに、今回移転した平城校舎も建築後四十年程度経過しているので、将来必ず校舎の移転が必要となる。大事なことは校舎がどこにあるよりも高校で何を学ぶかが重要なことだが、奈良高校の卒業生としては自分達が学んだ校舎がなくなることは何か寂しいものだ。しかし、今の世の中は寂しさをゆつくり感じる暇を与えてはくれない。人類はただひたすら目前にある課題の解決に向かって、それもただ闇雲に進むしかない。ロシアのウクライナへの侵略も、コロナ対策も終わりが見えないまま社会は進まなければならぬ。人類は未来を思い通り作り上げることができないが、それでも平和な社会を作るための努力を続けなければならぬ。なんども同じような歴史を繰り返しながら。

最後になりましたが、奈良高校は令和四年四月に校舎を法蓮から平城に移転しました。そして、奈良高校創立百年を令和五年に迎えます。百年の記念行事・記念事業を令和六年に奈良高校・宝相華会・育友会がその準備を始めています。さらに、校舎の移転に伴って法蓮校舎にある記念碑等を平城の地に移設する

### 着任のご挨拶

学校長 前田 景子



平城山を渡る風に、爽やかに秋を感じる時候となりました。宝相華会の皆様におかれましては、益々ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。日頃から、母校奈良高校に変わらぬ深いご理解と温かいご協力・ご支援を賜って

予定です。それらには多くの費用が必要となります。校舎の移転や創立百年に向けての宝相華会の活動をご理解の上、今まで以上のご協力・ご支援をお願いします。高校の移転や創立百年事業に関するご意見、宝相華会へのご要望には宝相華会のホームページの問い合わせをご利用いただければ幸いです。

おりますことを心より厚くお礼申し上げます。さて、私、中野前学校長のご退職の後、この四月着任いたしました前田と申します。もとより浅学非才の身、百年にも及ぶ輝かしい歴史と伝統を誇る本校をお預かりするにはあまりにも荷が重すぎると不安な気持ちで一杯ですが、宝相華会の皆様のご支援とご鞭撻によりまして、本校のさらなる飛躍のために最善を尽

くしたいと決意しておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。奈良高校は、大正十三年に県立奈良中学校として開校し、長く法蓮の校地で様々な歴史を刻み、来年には百周年を迎えることとなります。今春、宝相華会の皆様方に愛された法蓮校地を後にして、ここ朱雀の校地に移転し、新たな一歩を踏み出したところで

この数年、城内学舎、プレハブ校舎や仮設体育館での学校生活を余儀なくされ、さらにはコロナ禍で教育活動が制約されたり、移転に伴う業務が増えたり、生徒はじめ教職員にはかなり苦労をいたしました。宝相華会の皆様にもご心配をおかけしてまいりました。しかし、今、新たに朱雀の学舎において、生徒はいきいきと学んでおりますのでご安心いただければと思います。次年度に百周年の記念すべき年を迎える本校は、令和六年十一月一日に記念式典等記念事業を実施することとして

います。本校の節目を大きくすると共に、今後奈良高校に学ぶ後輩のためにも、宝相華会瀬川会長を執行委員長として、宝相華会、育友会、学校が三位一体となり記念事業の準備を進めていくために、六月二十五日に第一回実行委員会を開催いたしました。校内実行委員会は、實光敦子教諭（本校昭和六十年卒）を委員長として、この五月に十五名で立ち上げ、総務部会、記念誌編集部会、行事・式典部会、募金部会及び記念事業部会の五つの柱を設定し、実行委員会と連携を図りながら企画・運営してまいります。

来る十月三十日には、法蓮校地での「ホームカミングデー」の開催を予定しております。移転後、校舎内は整理ができていない状態ですが、懐かしい校舎の外観やアテネの学舎、堅儀の庭等をご覧いただくことができます。晩秋には、アテネの学舎をはじめ「自主創造」の石碑などを、朱雀の校地に移転する予定をしておりますので、法蓮校地

でご覧いただくのはこれが最後になります。どうぞ、同窓の方お誘い合わせの上、是非ともお越しくださいますようお願いしております。

また、今年三月に、本校生徒会が思い出の法蓮校舎の記録映像を作成しました。次のURL（奈良高校HP内）からご視聴いただけます。懐かしい法蓮校舎を映像からもお楽しみください。  
<https://youtube.com/MSADptYRQ>

周年事業は、学校の歴史と伝統について理解を深めるまたとない機会です。生徒はこの節目の時期に、このような輝かしい歴史と伝統ある奈良高校で学べたことを誇りに思うと同時に、本校の発展に努力をされた諸先輩はもちろん、多くの方々に敬意と感謝の気持ちを捧げ、知性に満ちた奈良高校の文化の創造のために懸命に取り組んでくれるものと信じています。

宝相華会の皆様方には、一度朱雀校地の新たな母校をお訪ねいただき、後に続く者たちに激励の言葉をかけてくだされば幸甚です。百周年に向

けて、宝相華会の皆様をはじめ、奈良高校に心をお寄せいただく皆様方の変わらぬご支援と格別のご協力を切に願っています。

さて、日本の学校教育は大きな変革期を迎えています。本校はご承知のとおり、自主創造をモットーとして全人教育に全力を傾注してまいりました。自主創造は今般の教育改革の理念を凝縮したものと

いえます。本年四月には、学校教育法施行規則が一部改正され施行されました。法には「高等学校は、育成を目指す資質・能力に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入に関する方針を定め、公表すること」が示されています。

奈良県教育委員会は、本校の存在意義や期待される社会的役割等をスクール・ミッションとして、『自主創造』の学びを通して、日本、世界のよりよい未来に貢献していくグローバルリーダーの育成」と明確化しました。

このスクール・ミッション

に基づき、本校は、三つのスクール・ポリシーを次のように定め、目指す教育の実現に向けて取り組んでまいります。

**I 本校を卒業するまでに身に付けさせる力（グラデュエーション・ポリシー）**

「自主創造」の精神を承継し、「自ら学び、自ら考え、自ら開拓する」姿勢を身に付け、日本、世界のよりよい未来に貢献していく人材を育成します。

①豊かな知識、論理的・科学的思考力及び客観的判断力を基盤として、物事を様々な角度から多面的に捉え、本質を見極める力を育成します。

②人の優しさ、心の痛みに気づき、そこから他人への感謝や相手を気遣うような「繊細で温かい心」を育てます。

③国籍、文化の違いを超えて物事を捉え、日本や世界のよりよい未来の実現に主体的に貢献していくグローバルリーダーを育成します。

**II 本校が展開する教育活動**

**（カリキュラム・ポリシー）  
主体的・未来志向型の学び**

未来を生きる生徒の能力や個性を最大限に伸ばすため、「自主創造」の学びを通して、深い思考力・豊かな知識の涵養を図る教育を創造します。

①主体的・探究的な学習により、生徒の高い理想と多様な未来につながるような確かな資質・能力を身に付けることができる教育課程を編成します。

②科学的思考力に企画提案力・マネジメント力を付加していく教育プログラムにより、科学技術系グローバルリーダーを育成します。

③生徒が「自主創造」の精神を発揮しながら、笑顔が輝く学校生活を実現していくような教育内容を創造する。また、地域との双方向の連携を構築する中で、地域から世界に発展的に貢献していく人材を育成します。

**III 本校が求める生徒像（アドミッション・ポリシー）  
「自主創造」型自己変革の追求**

高い理想と目標に向けて、絶えず知性を磨き、自主的な判断と行動を通じて、真摯に

人格の成長を目指す生徒を求めます。

①積極的な勉学や課外活動を通して、豊かな知性の創造を目指していくような、明るく豊かな活

力のある生徒  
②人間としての在り方・生き方を自覚し、堅い意志をもって自らの行動を律する主体性をもった生徒

③自由と責任を自覚するとともに、人間尊重の精神を基盤として、多くの人と敬愛と信頼に満ちた人間関係を築くことができる生徒

終わりになりますが、宝相華会のみますますのご発展と皆様方のご健勝を祈念申し上げますと共に、今後ともご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。



恩師の便り

退任のご挨拶



中野 善久

(昭55年卒)

前学校長 (令元〜4年迄在職)

令和四年三月三十一日午後六時頃、教頭先生と一緒に法蓮校舎の最終点検を済ませた後、最後に小雨が降る中、静かに正門の重い門扉を閉じました。昭和四二年、この校地への全日制、定時制、通信制の三つの課程の全面移転から五五年にわたる本校のこれまでの歴史に幕を下ろす瞬間です。

私が本校に着任したのは、平成三十一年(令和元年)で、入学式はなら100年会館で挙行され、旧城内高校の校舎と法蓮校舎に分かれてスター

トした年でした。二学期からは、生徒は三学年揃って仮設校舎を中心とした学校生活を過ごすことになり、特に部活動においては、外部のグラウンドや体育館に移動しての活動でクラブ生や先生方には大変な苦勞をかけてしまいました。また、在任中、新型コロナウイルス感染症が拡大し、昼食時の黙食指導の他、分散登校や時差登校を実施するなど、前例のない対応を迫られることが多くありましたが、ICTを積極的に活用したオンライン授業が導入され、新たな教育の創造に取り組んでいく楽しみもありました。

ます。法蓮の環境やコロナ禍を言い訳にすることなく、勉学や学校行事、部活動などを通してそれぞれ自分の好きなこと・やるべきことにまっすぐに打ち込んでいる生徒の姿に接すると、教師として一層の愛情と情熱をもって生徒を励まし、支えていく新たな決意が芽生えてきます。特にコロナ禍の中で学校運営の方向性を模索する上で、自分の心に生徒を思い浮かべ、「生徒にとつて最善のことは何か」を常に自分に問い続ける姿勢、つまり、教師として最も大切にしたい原点に戻ることができた三年間であったと心から感謝しています。

奈良高校は新たなステージを迎え、新天地において地域の人々との新たな出会いや環境の中で、間もなく創立一〇〇周年を迎える伝統の継承と、更なる教育の可能性を探りながら、より大きな社会的責任を果たしていく学校として発展されることを大いに期待いたします。そして何よりも生徒たちが新たな地域で笑顔で生き生きと勉学や学校行事等に励み、「自主創造」の精神が一層の輝きを放つように心からお祈り申し上げます。

でも私の心の拠り所であり、自分の心を見つめ直し、自身を再発見する場所であつてほしいと思います。

奈良高校を離れて四ヶ月が過ぎようとしています。拙稿の機会を与えていただき、懐かしい日々を振り返ることができました。本校での三年間は、沢山の思い出で満ちあふれています。皆様にお世話になったことに改めて心より御礼申し上げますとともに、宝相華会の益々のご隆盛と会員の皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。

(現・奈良文化高等学校長)

奈良高校での六年間を振り返って

盛口 佳昭

(昭50年卒)

前教諭 (令元〜令4)

私は、吉野の田舎に生まれました。高校進学にあたっては、どこに行っても下宿生活

になるのだからと、中学三年生の担任の先生から奈良高校を受験するようすすめられま

した。受験の前日には、春日野莊（今のリガレ春日野）に親と泊まりました。受験当日は、とても緊張し、昼食を持参するのを忘れ、親が後から持ってきたものを奈良高校の先生が試験場に届けてくださったのをよく覚えています。そして、合格発表の日、その日は雪がふり、その影響でバスが遅れたため、奈良高校に着いたのが午後四時を過ぎていました。もう誰も発表掲示板前にはいませんでした。掲示板の横にはまだ合格した者で書類を受け取っていない者は、本校事務室まで来ることと書いてありました。受験番号一二を確認してすぐ事務室に行くと「合格発表の日から遅刻しているようでは今後が思いやられるよ」と少し注意されました。その時は、「すみません」と素直に言ったような記憶があります。この日から奈良高校とご縁が始まりました。法蓮中町で下宿し三年間過ごしました。二年生の時創立五〇周年ということで、中庭の堅義の庭に「アテネの学堂像」が

建ちました。ホームシックに悩まされたこともありましたが、昭和五〇年に無事卒業しました。この卒業式の日は、あいにく私学の受験で東京に行くことになり、母親が卒業証書を受け取る事になっていました。が、風邪をひいてしまったので結局東京にも行けず家で寝ていたことを覚えています。それつきり奈良高校とは疎遠になり再び母校に来るまでは、気が付けば半世紀近くの時が流れてしまいました。大学を卒業後、奈良県の公立高校の教師になりました。高校の教師になったのだから、一度は母校奈良高校の教壇に立ちたいと思っていました。なかなか縁が無くとうとう定年を迎えてしまいました。その後も再任用していただきながら教師を続けて三年目、思いもよらず奈良高校で勤めさせていただくことになりました。その時の心境は、うれしさ半分、この年で奈良高校でやっていけるのか不安が半分でした。赴任して一番の驚きは、何といっても母校

の校舎の痛々しい姿でした。耐震の関係で、私が生徒の時過ごした校舎教室に立ち入ることが出来ない、体育の時間や放課後に使っていた体育館に入ることができない、授業は仮設校舎を使用し、三年後には新たな地に移転することになっていました。新聞報道等で聞いてはいましたが、実際に目にするとても残念で寂しい気持ちで一杯になりました。でも、この法蓮校舎の最後の時期に教師として過ごせる時間をいただいたことに感謝せずにはいられません。赴任して二年目から二年間は、前任者の先生が転勤されたこともあり育友会、同窓会の担当をさせていただくことになりました。この二年間は、いわゆる新型コロナウイルスの影響で同窓会の最大行事の宝相華会総会も中止になりました。そのため、同窓会に対して結局何のお役にも立てず退職させていただくことになり、心苦しいかぎりです。この間瀬川会長様をはじめ役員の皆様、宝相華会会員の皆様には温かくお声をかけ

宝相華会報ナンバー八三にて、私は表題の寄稿をする機会を得た。その中で、自然に親しみながら悠々自適の第二の人生に踏み出して数年後、様々な内憂外患の事態に心がざわつき始め、静かな筈の私の生活も落ち着かないものとなり、惑いの海を彷徨っていることを告白した。

その後も世情は治まることではなく、国内外共に人類の将来を危ぶむ事象が相次ぎ、今の若者やその子供、孫の世代



静かなる第二の人生で尚惑う心  
—その(二)—「悠々老人党」結成の提言

山中 健弘 (昭38年卒)

ていただき、感謝の気持ちで一杯です。最後に宝相華会の

益々のご発展をお祈りしております。

には一体どの様な未来が待っているのかと心配の種は更に増えつつある。

前回の寄稿時から新型コロナウイルスは今も終息していない。人類が無制限に自然開発を進める中で、接触してはならない領域に人が入り未知のウイルスに感染、グローバルゼーションによる人や物の移動であつと言う間に世界に拡がり、自然(神)からの人類に対する警告なのか、或いは(神)による人口調整かとも思える程、世界中で既に六三四万人超の人々が命を無くしている。

戦後七七年、沖縄返還五〇周年を迎えても、相変わらず

隣国の中国、韓国、ロシア、北朝鮮との外交は目に見える成果に乏しく、過去の歴史を持ち出した反日感情に終止符を打てない我が国の外交力の貧弱さを悔しく思う。北朝鮮は今年既に聞き飽きる程の数のミサイルを日本海に落とし、中国やロシアの艦隊が時には共同作戦で頻繁に日本近海・竹島周辺に出没する中国・韓国の船や戦闘機、心配される台湾有事、沖縄島しょには米軍基地に加え自衛隊の監視部隊の常駐が始まる等、我が国を巡る安全保障問題が今特にかまびすしい。

そこに勃発したロシアのウクライナ侵攻で、日本防衛論は更に熱を帯び、憲法改正、敵基地攻撃能力の保持、果ては米国との核共有論まで飛び出し、足許のアンケートでは軍備増強論への支持が増大している。

本当にそれが正しい方向なのか？ 条件反射の様に勇ましい考えを発する気持ちは分かるが、では日本国民は、場合によっては又、他国と戦争

をする覚悟が出来ているのか？

抑止力と言うのが、既に借金漬けの国が、今から更に膨大な赤字国債を発行して、果たして「抑止力」を発揮する軍備が整うのか？中国・ロシア・北朝鮮と日本を取り巻く国々との戦争を想定して軍備を強化拡大することが、本当に我が国の平和への道筋なのだろうか？戦後の平和憲法に護られ、復興と高度経済成長を果たして来た歴史との整合性は何処にあるのか？何よりも第二次世界大戦での大敗、広島・長崎での原爆の唯一の被災国と言う悲惨な体験から学びとった反省や、人類の将来に向けての普遍的な平和のビジョンは何処に行ってしまったのか？

本稿執筆中、折しも参院選の最中である。日本人は誰しも「日本は民主主義の国である」と誇りを持っていよう。確かに我々は言いたいことを言って、財産・行動の自由を謳歌している。しかし今の日本が抱える内外の重大な諸問題に就いては、この数十年

間、何も解決出来ていないし、解決への糸口さえ示されていない。民主主義の要諦は国民一人一人が考え、選挙を通じて代表を議会に送り出し、それら議員達の働きや行動を常に見極め、又選挙を通じて国民の評価と意志を明示し続けることであろう。

この民主主義を体現する筈の議会（国会）の在り方も問題である。欧米の議会では各議員が互いの目を見詰め合って自らの言葉で正々堂々の論戦を展開する。我が国では議員達は、まず例外無く官僚や秘書の作成した質問書・回答書を読み上げるだけで、これを「論戦」と言われても違和感を覚えるのみ。参院の役割と位置付けも曖昧で、我が国の二院制はその意義を喪失している。国民の投票率も低く、自らの生活や未来に決定的な影響を持つ政治に対する関心が低過ぎる。

今、「人生一〇〇年」と言われる。医療や健康管理の進歩に負うところ大であり、我々高齢者は、現役を退いてからも何十年と言う長い第二

の人生が待っている訳である。その間、自分にも何か出来ることがあるのではないか？ ボランティア活動やNPO、子供達の通学の見守り、公共施設の清掃等、色々と頭に浮かぶが、私は同じ高齢者達と力を合わせ、全国に大きな声を発し続ける方法はないかと考えるに至った。未だ不完全で更に細目を詰める必要はあるが、その骨子を次の如く一つの提言として披露させて頂きたい。

「悠々老人党の結成」

(目的・理念)

如何なる相手にも敬意を払い、思い遣りの心を持ち、我欲を捨て共存共栄の精神で活動する。次世代から後世にも受け継がれる国民の平和で安全で健やかな生活を担保出来る社会の実現に貢献する。党として特定のイデオロギーや宗教に組することなく、中道を貫くこととする。

(党員資格)

前記目的・理念に賛同する六五歳以上の日本国籍を持つ男女は、その性別・年齢・職

歴の如何を問わず誰でも入党出来る。

党員リストには実名と連絡先を記録するのみで、履歴等は一切記載しない。党員同士は、全く対等の関係にあり、上下関係の反映は一切禁止とする。

入党・脱党は、該当者がそれを報告さえすれば全く自由である。

(活動内容)

ホーム・ページを立ち上げ、有志一〇名以上にて党本部を結成する。党員間のコミュニケーションは、ブログ、ツイッター等ITを活用して行う。党本部から発信される個々の事案に就いて、党員は党の目的と理念に沿って自由に意見を述べる。

この党員間の意見交換や議論自体が、党の日常活動のベースであるが、各事案に就き一定のコンセンサスが得られる段階で、党本部は党の決議表明をホーム・ページやブログ等を通じて全国に発信する。その決議内容は、可能な限りテレビ・新聞等マスメディアも活用して社会に公開

する。

(党費の調達)

党活動は、ITツールを活用するので党員から個別に党費の徴収は行わない。従い党員は、パソコンやスマホを自前で準備出来れば、党費を払う必要は無い。

然しながら、党本部を設置しセンター機能を果たして行くには、党の登録費用、党員リストの作成・整備・管理、決議内容の全国発信、マスメディアとの連絡等の事務費用が必要となる。これらは多額にはならないので、党員の中で寄付を募ることで賄いたいと考える。勿論、寄付の内容詳細、収支の明細は常に公開・閲覧出来ることとする。

以上であるが、党の活動が広まり多くの国民が認知することになれば、マスメディアも我々の活動をニュースとして取り上げる局面が来るだろう。それが更に宣伝効果を発揮し、党の認知度が増すことだろう。我々党員仲間は、ますます様々な方面の課題に関心を持ち、意見を述べ、互

いに論議し、その結果は党本部が纏めて全国に発信する。「老人」と一言で言ってもその置かれた生活環境や、体力・精神力も様々である。然し各自が夫々のペースと濃淡で自由に党活動に参画し、意見を述べ続けることは、必ずや人生の終盤を迎えた老人世代にも生き甲斐を与えると期待する。

私の夢は、「悠々老人党」の結成が実現し、いつの日

### 珍獣の懺悔



昭和四一年に卒業した巽房雄と申します。

数年前某所で偶然U先生と出会ったのが縁で今回宝相華に載せる文章を書くよう先生

か、その実績があまりなく認知され、全国民から一定の評価を受ける段階になれば、党員の中から若干名でも国会議員として派遣し、テレビ中継の下、政権党のリーダーと正々堂々の議論を展開し、党の政策や要求を訴えて世論の喚起を促す姿を見ることである。混迷を深める現代における市民運動の一形態として如何だろうか？

### 巽 房 雄

(昭41年卒)

から依頼されました。恥ずかしながら少しだけ書かせて頂きます。

某所とは大和郡山市にある奈良高専将棋部が部活で使う和室です。ある日将棋部の練習を見学に来られたU先生は居合わせた私を珍獣のように思われたのでしょうか、その後懇意にして下さり将棋の指導



を個別にして下さるようになりました。ちなみに、奈良高専はロボコンと将棋の強豪校として有名です。将棋について言えば、通常毎年行われる全国高専将棋大会の団体戦で過去の二七回中九回優勝しました。一昨年の第二七回はコロナの為に中止、昨年八月に予定されていた第二八回はコロナの影響で今年一月に延期されました。第二八回大会では女子個人戦に奈良高専の選手が初めて出場し優勝しました。二十数年間代表選手たちと練習対局で厳しい勝負を繰り返したことが夢のようです。

最近、近所の久度神社で私は境内清掃のお手伝いをして

います、広くて静かなお宮さんです。森には大きな木が何本もあり、散歩を楽しめるよう遊歩道も作っています。

私たちが自主的に清掃作業をしていると宮司さんはいつも優しい言葉を掛けて下さいます。

清掃作業には楽ではないものもありますがそれをも含んで楽しくやっています。

私の高校生活を振り返るとある意味不真面目なものでした。思春期とか言い訳はありますが、懺悔すべきでしょう。大学生の兄がいた友達の影響でドイツ語に魅了され独習し始めたのはこの頃です。後年、ドイツ語を話す中国人の医師に仲良くして頂きましたが、リューベックでドイツ人の友人と一緒に「007」の映画を観たときは聞いたドイツ語がさっぱり分からず情



けなかつたです。又、宗教や歴史にも関心を持ち本を乱読していました、役に立ったかどうか不明です、完全に中毒症状でした。

前述の不真面目だったことに関連し、懺悔の気持ちがある時々私の心を苦しめました。しかしある時U先生から「奈良高校は自主性を尊ぶ校風」と聞いたように思います。そ

## 生徒会活動の思い出

上田 哲

(昭44年卒)

先日同期で生徒会会長だった水谷さんから連絡があり、当時の生徒会活動について覚えていたことを文章にして欲しいと言われ、私なりにまとめてみました。五〇年以上前の話なので記憶違いもありますがお許しください。

私達が二年生の秋、生徒会選挙がありました。選挙当初立候補する生徒が無くしられた雰囲気でしたが、三年生の

れであれば、私は安心するところができます。トルストイの短編民話集にその判例があります。

「すると天国の門は開かれて、ヨハネはこの悔い改めた罪人を抱き、彼を天国に入れてやった。」トルストイ民話集の中の作品「悔い改むる罪人」の最後の文章です。

岡本章さんが突然立候補されました。受験を前にして立候補されたのですから、その衝撃は全校生徒にとつて大きかったのではないかと思います。私は岡本さんにすすめられ立候補することにしました。一年生も立候補し、無事選挙は成立しました。岡本さんは当然トップ当選でした。

奈高では生徒の自主性を重んじる校風があり、運動会や

文化祭は生徒会主催で行われていました。運動会の準備は順調に進んでいましたが、開催間近になって雨が降り運動場が全く使えない状況になりました。当時の新校舎は山を切り開いてすぐに建てられており、運動場もあまり整備されていませんでした。一週延長すると中間試験に近くなるので、学校側は中止を伝えることができました。生徒会としては何とか開催したいという思いで、全校生徒に運動場にたまった水を雑巾で搾り取るよう呼びかけました。多くの生徒が参加してくれてあつという間に水が無くなりました。しかしながらドロドロの状態になつたので、生徒会は学校側に砂を大量に入れるよう要求し整備できたため、無事運動会を開催することが出来ました。

文化祭は校舎が新しいこともあり、いきなり学校側から中止の連絡がありました。

一、新校舎なので壁や柱をキズつけたり汚す恐れがある

二、飲食は食中毒の恐れがある

三、キャンプファイヤーはかつて下校時女子生徒が殺害されたことがあるので危険というのが主な理由でした。それに対し生徒会としては

一、掲示物は直接壁や柱に貼り付けない

二、飲食の営業は保健所の許可を得る

三、キャンプファイヤー終了時集団下校し、女子生徒の安全を確保する

という案を提示し、文化祭は無事開催できました。

多くの生徒が夜遅くまで頑張つて準備をしていたので、生徒会としては各クラブや学級の材料費の援助の他に食事の支援もしていました。

四〇万円くらい使つたと思います。(当時高卒の給料が三万円くらいだったので大きな負担でした。)

一旦認められるとあとは慣例化するもので、翌年からは文化祭は平穩に開催されるようになりました。

岡本さんが卒業し大学に現役入学されたあと、水谷さんが生徒会長になりました。当時反戦フォークが若者達の間

で広がり始めていました。私達が三年生になつた春休みに奈良でも実行委員会形式でフォークソング集会が催され、ジローズの「戦争を知らない子ども達」や岡林信康の「山谷ブルース」、中川五郎の「受験生ブルース」などが歌われ盛り上がりました。

奈良高でも「フォークソング大会をしよう。」ということになり、臨時生徒総会を開いて二五万円の特別予算を成立させました。高石友也さん、岡林信康さんのワンステージが当時一〇万円以上だったので予備費も含めてこの金額にしました。

予算も確保したので学校側に開催を申し込んだところ、難色を示されました。当時はまだ反戦フォークは若者以外にはなじみが薄く、学校側はあまりわかつていなかったと





思いですが、生徒会が何かよからぬ事を催そうとしているのではと思われたようです。

午前中は奈良高マンドリン部の演奏とクラシック、午後はフォークソングということ

で折り合いを付け、何とか開催することが出来ました。ところがクラシックの演奏と

コーラスに二〇万円かかり、フォークには五万円しか使え

なくなりました。水谷会長と私で、梅田にあった高石事務

所に行き、粘りに粘って、高石友也さんだけでしたが来て

いただけることになりました。当日の午前中は静粛な雰

囲気でしたが、午後になって凄く盛り上がりました。この

ことは多くの方々に高校生時代の思い出に残っていると思

います。

私は生徒会活動から多くのことを学び大学は東京教育大

学に行きたかったのですが大

学紛争で入試が中止となり、朝日先生のすすめで京大の教

育社会学部に進みました。「教育は教える育てるでは無く、育つ

のを見守る事から始まる。」という事を柱に、そ

の後、障がい者と共に生きていく活動や不登校の子ども達の権利を守る活動、今の高校に行けない子ども達に通える学校づくりの活動などをしてきました。

コロナ禍で社会活動が制限されている時代ですが、子ども達にとつて様々な経験をすることもや失敗して悔しい思いをする

### 古希に目覚める

### 馬場 雅和

(昭46年卒)



気概・情熱・ロマン・好奇心

心が乏しいままに、古希を迎えてしまった。五人兄妹の末っ子としてうまく甘えるだけ

の人生だったことを猛省している。

年々成績を落としながら高校を卒業してやつとのことで

大学に進み、四年で卒業したものの一年の浪人期間が明暗

も達にとつて様々な経験をすることもや失敗して悔しい思いをする

とだと思えます。いろんな事にいまだチャレンジしては失敗を繰り返している今日この頃です。

を分けた結果となった。第一次オイルショック後の就職難

をもろに受けて、やつとのことで得た内定も年末には次年度

新卒採用ゼロの方針が決定した旨の連絡が入り、この内

定取消であたふたとした記憶が蘇る。年末年始を挟み就職

担当の先生の強力なネゴシエーション(コネ)で、やつ

と土木の設計技術者のスタートに立つことができた。

建設コンサルタンツ会社として中位の会社に入社したことも

もあり、いろんな分野の構

造物設計で男を少し磨き、結婚を機にスキルアップすべく、

上位の建設コンサルタン

トに転職の経験を得た。四十前にして惑わず道路計画を専

門とすることを決心し、以後、道路交通計画へと技術を

広げ、五十にして天命を知り、六十にして耳順えず、今に至る。

くの業務の管理技術者を務めた。

現在の立ち位置は寂しいかな二〇一九年に常勤監査役とな

って技術者として現場を離れたが、退任後は、後輩たちの

足手まといにならないよう目覚めた技術者として勉強し

ながら、出来るだけ長く現場にとどまる予定である。

働き方改革のど真ん中の現在では考えられないようなパ

ワハラや休日出勤、超長時間残業を耐えきって、あつとい

う間に約半世紀が過ぎた。責任転嫁の大好きな小生と

しては、こんな中途半端な人生にしたのは、社会全体の教

育姿勢が問題、効率化を生むためのマニュアル化によつて

かえってマニュアル技術者が増殖し、桶屋が儲かる風に巡

り巡って残業に明け暮れて、考え、討議する時間を無くし

た結果とか、いろんな場で最善をつくしている人々を理解

できない、尊敬できないほど時間が無く走り回ったからと

か、突出を嫌う均質思考の結果なのだろうかとか言い訳してきた。

自責として振り返ってもその通りだったと言わざるを得ないが、どんな時代においても空には多くの星が光り輝いている。ふと気がつくといつの間にか前屈み姿勢になって足元の危険回避にばかりが目がいってしまったのが、古希迄の自分の人生だったと思う。

今や禁句となってしまうのが、今の若い者は覇気が無いとかやる気が無いとか打たれ弱いか言われて来た。自分でもそう思う若い人が多くなってきたと思っていた。が、よくよく考えると一〇年を一代として社会や、環境が違うとはいえ、年を取れば下では上に、少し年を取れば下に同じようなことをしてきているだけなのだと思いきながら、気が付いた。

五人兄妹の最長寿となつたけじめの齢となった今、「夢」久しく忘れていた言葉であるが、追い続けなければいけないと考えている。だから、いつまでも新しい学際、業際や新分野へのチャレンジが必要だ。

小生もそうだが、二〇才―三〇才の方はチャレンジがずっと必要だ。四〇才―五〇才の方には、もともと変化への対応力は大きいものを持つている、若い方々にしくみといたわりを用意し、自己も頑張つて変革、研鑽して行かねばならないと切に思う。

全ての年代の方が、「夢」を追いチャレンジし続けて、われわれが変わらないと社会や会社は変わらないという気持ちもつて行動を起こし続けることが必要だ。

属する最近の建設関連業では、精緻化、細分化され、専門化、高度化した分に相応して、色々な面で社会のニーズに対応しきれいていない状況が散見されている。

DXや設計、計算等も重要ではあるが、ソフトな合意形成や評価等やマネジメント能力も含めた総合的な技術力の向上も期待され、発達(細分化、専門化)し離れてしまった理科系と文科系との融合が必要となってきた。

最後に、独断で恐縮だが、土木は福祉であるというの

が、小生の考え。土木と技術者は、いかなる時も進化し続けなければならぬ。そのための基本的な姿勢は、誠実と謙虚であると考えている。謙虚さが無いと人格的な深みは涵養できない、また、進取性も養えない。

## 半世紀のふと



### 高原 綾子

(昭46年卒)

そして何よりも仕事は楽しまない良い成果は生まれないう。夢を追える将来の創造に今年が還暦だ、これからだと言いつつ聞かせながら、歩みは遅くなったが少しづつ貢献していきたくいと覚醒。

「半世紀」といえば気の遠くなるほどの長い年月のように感じてきましたが、気が付けば高校卒業から五一年目、今年同級生の大半が古希を迎える年齢になりました。

昭和四三年、私は憧れの奈良高校に入学しました。建て替えられたばかりの校舎はピカピカで、運動場から一望で

きる奈良市内の景色は夢見る女子高生の想像力をかきたてました。その校舎も今は老朽化し耐震基準も満たさず移転したとのこと、少し寂しい気がしています。高校時代の私は真面目に大学受験に向けて励みつつ、若い悩みもある甘やかで辛い青春らしい日々を送りました。「いつか自分らしい自分を見つけない」という思いの中で私は高校卒業の日を迎えたのでした。

大学生活と卒業後の三年間を助手としてそのまま勤務し

二六歳で結婚しました。平凡であるはずの私の人生が思わぬ動きを見せ始めたのは、夫の転勤がきっかけでした。

名古屋で始まった結婚生活は間もなく横浜に移り、三〇歳の時に夫にロンドン勤務の辞令が出ました。思い描く自分の未来には一ミリもなかった海外生活―青天の霹靂でした。

二人の息子を連れて夫の待つロンドンに到着したのは昭和五八年秋のことでした。

「若さ」というものはなんと力強く無敵なのでしょう。出発当日の成田での緊張が、ヒースロー空港に降り立った時には、新たな生活に対する希望と意欲に変化している自分がいて驚きました。ロンドンでは、夫の上司や先輩赴任者の奥様方とのおつきあいに始まり、運転免許の取得、引越越し、思いがけない妊娠と娘の出産等さまざま出来事が起こりました。英語での会話のたびに「Pardon?」と聞かれ自分もまた「Pardon?」と聞き返しながら、私はロンドン生活に馴染んでいきまし

た。

そんなある日、友人が「毛糸を使った珍しい手芸があるのよ」と教えてくれました。

貴重な海外生活の間に自分のための「何か」を探していた私は、もともと手先のことが好きなきともあり、とても興味をわきました。それは簡単な木枠の上下にくぎを打って

縦糸をかけ、横糸に毛糸を使って風景や人物などを織る【ウィービング】(weaving

＝織物)という技法でした。世界には簡単な手芸品に始まり高度な職人技の帯や絨毯に至る様々なウィービングと呼ばれるものがありますが、ロンドンで出会ったそれは私の常識の中にある「織物」とは全く違うものでした。

絵筆の代わりに織り針で、絵の具の代わりに毛糸を使って風景や人物などを描き出すウィービングは、たちまちのうちに私の心を捉えました。作品は遠目には油絵のようであり、近くへ寄ると毛糸ならではのなんともいぬ暖かさ

と立体感があります。用具は木枠と毛糸と一〇cmほどの織

り針のみ、作業に広い場所は

必要なくテーブルの上で出来ます。ウィービングを始める

と私はどんどんアイデアがわき技術も上達し、アデリーン先生に「日本に帰国したら教室を開いて教えていい」というお墨付きをもらいました。

滞英中には両親の病氣と死という心えぐられる辛い出来事もありましたが、私が心折れずに頑張れたのは、自分を必要とする家族と打ち込めるウィービングがあつたからでした。平成元年に帰国、五年後に夫は再び英国勤務となり、私達は合計九年のロンドン生活を送りました。

いつの間にかウィービングは私のライフワークとなっていました。帰国後に始めたウィービング教室(日本語では「手織り絵」と表現)は、

紆余曲折を経ながら今も恵比寿と横浜の自宅で続いています。

三〇年を超える講師生活の中で、ウィービング教室がなければ巡り合えなかったであろう大勢の生徒さんたちに恵まれました。多数の個展とグ

ループ展では自己表現の機会にも恵まれました。アデリーンとは今もお互いの近況を伝えるメールのやり取りがあります。

高校卒業から半世紀を経た今の自分が、あの日描いた「自分らしい自分」であると言うには迷うところもあり

ますが、生活の中で出てくるたくさんの分岐点を自分で選びながら生きていくことができました。人生一〇〇年といわれる令

### 高校時代の思い出

戸田達之

(昭52年卒)

これと言った能力や特技もなく帰宅部に属し漫然と日々を送っていた私にとって高校時代に唯一自慢できるものと言えは皆勤賞をいただいたこと

とです。卒業式で突然名前を呼ばれ高校生活で初めて壇上に登り校長先生から賞状をいただきましたが、皆勤賞など

和ではこの先にまだ長い年月が広がっています。最後まで自分の頭で考え自分の足で歩かために、もう少し頑張らねばなりません。ウィービングはこれからも私と共にいく



作品 手紙

全く意識になかったので、公衆の前で表彰されるのが恥ずかしいやら誇らしいやら、複雑な気持ちを抱いた記憶が今も残っています。

皆勤賞をいただいたのは学生生活を通して初めてのことでしたが、まずは三年間心身ともに健康で居られたことに

対し両親に感謝です。続いてお礼を述べるとすれば友達となります。

私は桜井線で通学していましたが、最寄りの櫛本駅まで自転車を走らせ駅で中学時代からの友人たちと待合わせ、と言うか桜井線は一時間に一本しかなかったので自ずと会うわけです。そしてデューゼル列車の中でたわいもない会話を交わし、奈良駅で下車してからは、今では考えられないことですが、時には線路上を歩いて学校まで通いました。その間中もずって喋っていたと思います。また帰りは同じ道を辿り、ここでも列車は一時間に一本だったので乗り過ごしてしまうと奈良駅前のスーパード、田舎者の私にとってはデパートのような存在でしたが、そこで夏はかき氷、冬はラーメンなどを食べながら会話を楽しみ時間を潰しました。この様にいつも傍らには気の置けない友達がいってくれたので、何のストレスも抱えず毎日楽しく学校に行けたものと懐かしく思い出されます。

また高校時代に味わった心に残る風景が一つありました、それは信州への修学旅行で訪れた上高地での河童橋からの眺めです。秋晴れの青空をバックに威厳ある穂高岳の山容、真っ赤に紅葉するモミジや白樺の木々そして澄み切った梓川の清流が目飛び込んで来て暫く興奮が冷めず、じつとその場で佇んでいました。また必ず見に来ようとして誓い大学受験後すぐに訪れましたが、生憎の雨。しかしながら、それなりに風情があったものと記憶しています。

その後も上高地には何度か足を運び、その度に新たな感動をいただいています。またそれがきっかけとなって登山が趣味になり、定年後の今では健康増進を兼ねて月に二回以上は奈良県内を中心に色々な山に登っています。時には泊りがけで遠征することもあります。昨年久しぶりに北アルプスを訪れ槍ヶ岳に登ってきました。上高地に下山したのですが、河童橋からの風景は新型コロナウイルスの

もせず？雄大そのものでした。今年も夏に穂高岳に登り行きも帰りも上高地を訪れる予定です。今回はどのような表情を見せてくれるのか今から楽しみです。待っていてくれよ、上高地！



## スーパースター降臨 サッカーの、勉学の、そして 人生の恩師 谷垣康先生へ

坂本 元  
(昭55年卒)

もう半世紀近く昔の話です。



智弁学園高との練習試合、13-1これサッカーのスコア？みたいな大差で敗れ、「また負けやがな、これで何連敗や〜」OBの先輩方にと

やされつつ、真っ暗な奈高でクルマのヘッドライトを明かりに反省の練習。一九七七年高一の頃、ただ走り、もがいておりました。

そんな県下最弱レベル我が奈高サッカー部に大転機が訪れることになりました。

翌一九七八年新卒で赴任し

てこられた谷垣（当時は芝原）先生、勉強の方は古文を教えていただきましたが分かり易い授業は勿論のこと、スラっとした長身の男前、周りの女子生徒の人気を一身に集めておられました。そんな先生が部の指導を引き受けてくださることになり、我が奈高サッカー部は明らかに、そして鮮やかに生まれ変わっていききました。

顧問の先生方はいらっしゃるものの、通常は部員たちだけでの後に思えば非効率的な練習を一新して下さり、そして何よりいつも一緒にグラウンドで汗をかいて走り回ってくださったことは今でもはっきりと憶えております。

先生のサッカー指導は自身

の筑波大サッカー部で会得された当時では革新的なものであり、唯一「暑くても水分を補給するな〜」という今のスポーツ科学では信じられないご指導を除けば（笑）あとは全て理にかなった素晴らしいものでした。先生を擁護するわけではございませんが当時はサッカーに限らずスポーツのみならず社会全体が「根性でなんとかなる！」「二四時間戦えますか〜」「TIGER NO.1」のバブル黎明期でしたので私個人的には平成令和のジメ〜とした今よりもずっといい時代に青春を過ごせたなと思っております。

閑話休題、それ以降練習、公式問わず試合に勝つことが増え、また勝つことが当たり前になっていきました。

一九七九年初には奈良県の常勝、育英高、大淀高を破り創部初の近畿大会出場を果たすことになりました。私たちの代引退後もさらに快進撃は続きついには近畿で準優勝するほどまで谷垣奈高サッカー部は永く奈良県の強豪校として君臨していきました。



私事になりますが自身は大学卒業後銀行員時代を経て、三〇年余り学習塾を主宰し現在に至りますが、特に一〇代の間はスポーツ、勉学に関わりなくすべては指導者次第だと痛感致します。まさに「鉄は熱いうちに打て」でございます。

「生涯のある時期における時間の心理的長さは年齢の逆数に比例する」

一九世紀のフランスの哲学者・ポール・ジャネが発案し、甥の心理学者・ピエール・ジャネの著書において紹介された有名な「ジャネーの法則」です。



この計算で行くと平均寿命まで生きるとして人生の主観的な時間の折り返し点はない二〇歳ということになります。今回執筆の依頼を受けてこんなに五〇年近く前のことがスラスラ鮮やかに出てくる自分に驚きましたが、皆様も皆様の人生でおおよそご経験ご納得される節があるうかと考えます。

若いうちの一年はジジイの一〇年分です。そんな濃い時間谷垣先生に出会えて幸運でした。今でも鮮やかによみがえる初の近畿大会出場の晴れ舞台で惜しくも初戦敗退し、泣く僕たちに谷垣先生が

かけてくれた日本サッカーの父、デットマールクラマーの言葉で結びとさせていただきます。

**スポーツを通じて地域を元気に！**

加藤 真 治  
(平2年卒)

前回、五年前に寄稿させていただいたときは、バンビシヤス奈良の立ち上げまでのいきさつを書かせていただきました。当時は、Bリーグがスタートし、クラブとしては四年目のシーズンを戦っておりました。バンビシヤス奈良は、次の二〇二二―二三シーズンで一〇年目を迎えます。多くの方々の支えの中で一〇年目を迎えられることに感謝申し上げます。宝相華会の方も試合会場にいられてお声かけいただく方もいらつしやいます。奈高のOB・OGだと声をかけていただく先輩・後輩の方々もいらつしや、宝相華会の方々にも支えてい

試合終了のホイッスルは、次の試合開始のホイッスルである。

ありがとうございます。

「試合終了のホイッスルは、次の試合開始のホイッスルである」

ありがとうございます。

つほど増加しており、成長している様子を確認してもらえたので、銀行からの借入は実施していただき、なんとか首の皮一枚で生きながらえたような状態でした。

『スポーツを通じて地域を元気に！』そんなミッションを掲げながら、一方で経営に喘いでいる状態。前回寄稿したころは、Bリーグもスタートし、バンビシヤス奈良も四年目のシーズンを戦っているときでした。チームも立ち上がり、Bリーグへもちゃんと参戦がスタートでき、周りからは順風と思われるように思います。五年前までは経営情報を公開していませんでした。順風なのにチームは強くない、会社のスタッフは疲弊している、社長の人間性がダメだからクラブがよくならないじゃないの、と。熱心に応援いただくファンの方から、いろんな批判、非難を受けました。社長を辞めさせろと、数名の方からも迫られることもありました。

Bリーグには、チームの成績だけでなく、会社としての

正常な経営ができているかを見る財務基準等、クラブライセンス制度があり、基準を満たさないと昇格が出来なかったり、降格したりする制度があります。財務内容も毎年リーグから全クラブの情報を公開しており、Bリーグ二年目にバンビシヤス奈良の初年度の財務内容も公開されることになりました。

厳しい財務内容を公開するというのは、経営者としては非常に怖いことで、今まで取引をしていた方が会社が取引を辞める可能性もあつたり、経営不安から、協力していただいていた方が離れて行ったりするんじゃないかと、いろんな恐怖が過りました。

そんな状況でしたが、財務情報が公開されることも決まっており、逃げるより攻める方がいいじゃないかと。社長を辞めろと言っていたファンの方々数名と意見を聞く場を設けました。意見を聞くミーティングという趣旨で数名とお会いし、実際にご意見を伺いましたが、会社の現状

についても詳らかに説明をしました。話をした全員がその状況を聞いて驚かれ、言われた言葉は、「もつと早く言って欲しかった」でした。そして、そのあとに続けて言われた言葉は、「自分たちは何をしたらいい？何をしたらバンビシヤスを助けられる？」

社長を辞めろと言っただけでファンの方々と向き合うこともかなり切羽詰まった緊張感があり、会って話をすることはかなり勇気のいることでもありました。しかし、ファンの方々の言葉を聞いて、直接向き合っただけで、そして真剣にクラブのことを思ったださる方々がいることに勇気づけられました。

Bリーグがスタートして、二シーズン連続で赤字決算でした。三シーズン連続赤字はB3に降格という規定がありました。バンビシヤス奈良はチームの成績ではなく、会社の業績で降格の危機を迎えました。社長を辞めろと言っていたファンの方々に会場にお客さんを連れてきて欲しいと

お願いすると、その方々やその方々とながっているファンの方々が、ご自身の家族や友人、会社の同僚など、多くの人を会場に連れてきていただきました。スポンサーを紹介して下さる方もいらっしやいました。多くの方々のご支援のもと、二〇一八―一九シーズンは黒字決算で終えることができ、財務基準での降格を免れました。

二〇一九―二〇二〇シーズンは、債務超過の解消という財務課題があり、こちらも多くの皆さまのご支援によりクリアすることができました。特にNHKなどでもニュースになったので、ご覧になられた方もいらっしやるかも知れませんが、ロート製薬様がトップパートナーとして協賛を決めていただきました。ロート製薬の山田会長から、協賛を決めたのはバンビシヤス奈良が多くの方々、多くのスポンサーに支えられている様子を見て、奈良県にゆかりのあるロート製薬として応援したいと思ったとのことでした。多くの方々への応援があればこそ

つなぐた協賛でした。ちなみに、ロート製薬の創業者の山田安民氏は榛原のご出身で、奈良市の高畑のお屋敷『棲霞園』にお住まいでした。三代目の山田安邦氏は奈良高校（旧制中学）出身で三兄弟のご寄付で奈良高校の食堂ができたと聞いています。バンビシヤス奈良は、奈良高校のご縁にも支えられたのではと感じます。

二〇一八―一九シーズンのホーム最終節の4/13（土）に俳優の加藤雅也さん（昭和56年卒）にご来場いただきました。奈良県出身の著名な方として、チーム発足当時から加藤雅也さんにホームゲーム会場に来て欲しいと思っていたのですが、なかなかご縁を得られずでした。雅也さんが奈良で映画と撮られたりされることが増えて奈良市のコミュニティFMに出演されているところを見つけ、出演終わりの雅也さんを出待ちでつかまえてバンビシヤス奈良のことを説明しましたが、不審者に間違われたかも知れませんでした。そのときはご縁は

できずでした。その後、私の一学年上の平成元年卒の先輩方が、法蓮校舎からの移転が決まったときに映像を撮るのに雅也さんと連絡を取っておられました。先輩方の中にバンビシヤスを応援していた雅也さんにもバンビシヤス奈良のホームゲームに来てもらえないかと、一生懸命案内をしていただきました。それが実り4/13の来場につながりました。雅也さんは当初バンビシヤス奈良のことを知らなかったそうで、後輩が一生懸命来て欲しいというから観に来たという感じだったかも知れませんが、その日ゲストとして会場にお越しいただき応援いただいたら、本当に熱心に声援をいただいて接戦を勝つことができました。翌日の日曜日にも試合がありました。雅也さんはその日は奈良で仕事が入っており、日曜日は試合に来れないと聞いていました。それが試合の後半第三クォーターに雅也さんから電話があり、今試合の状況はどうだ？と。接戦中ではあるも

できずでした。その後、私の一学年上の平成元年卒の先輩方が、法蓮校舎からの移転が決まったときに映像を撮るのに雅也さんと連絡を取っておられました。先輩方の中にバンビシヤスを応援していた雅也さんにもバンビシヤス奈良のホームゲームに来てもらえないかと、一生懸命案内をしていただきました。それが実り4/13の来場につながりました。雅也さんは当初バンビシヤス奈良のことを知らなかったそうで、後輩が一生懸命来て欲しいというから観に来たという感じだったかも知れませんが、その日ゲストとして会場にお越しいただき応援いただいたら、本当に熱心に声援をいただいて接戦を勝つことができました。翌日の日曜日にも試合がありました。雅也さんはその日は奈良で仕事が入っており、日曜日は試合に来れないと聞いていました。それが試合の後半第三クォーターに雅也さんから電話があり、今試合の状況はどうだ？と。接戦中ではあるも

のそのとき若干リードして  
いることを報告したら、観に  
行くかもしれない。その日  
はシーズンのホームゲーム最  
終戦。一階席が完売してお  
り、前日のゲストとして来て  
いただいたようなVIP席が  
用意できないことを説明。著  
名な方なのでファンの方のサ  
インをお断りするのためのス  
タッフなどもおらずVIP対  
応ができないことを説明しま  
した。そんな状態の中、試合  
終了の数分前にご来場。一階  
に客席が残っていないためメ  
ディアの方たちが荷物などを  
置いて座っているスペースに  
案内してそこで観戦いただき  
ました。残り数分を熱狂的に  
応援いただき、その日も勝利  
することができました。試合  
後にコート周りにお客様が  
集まり、選手がハイタッチし  
ながら一周回るといふファン  
サービスをするので、その  
コートの周りに集まったお  
客様の中に雅也さんが。あと  
で聞いた話ですが、雅也さん  
の横で選手とハイタッチをし  
たファンの方々は雅也さんだ  
とは思ってなくて、一緒に応

援している一ブースターだと  
思ったそうです。けどよく見  
ると雅也さんで、まさかと  
二度見したとその人はおっ  
しゃっていました。前日は仕  
事として護衛付きのゲストで  
のご来場。この日はどう見て  
もまったくのプライベート、  
しかも護衛のスタッフもゼ  
ロ。その様子をTwitter  
で投稿した人がおり、その投  
稿が何度もリツイートされて  
いわゆるバズった状態になっ  
てました。雅也さんはその後  
もバンビシヤス奈良のことを  
気にかけていただき、テレビ  
番組『誰だって波乱爆笑』に  
ゲスト出演されたときに、奈  
良でのロケはバンビシヤス奈  
良のTシャツを着て出ておら  
れ、番組内でバンビシヤス奈  
良についても触れていただき  
ました。そのとき関西でその  
回の番組がやっておらず、関  
東にいる友達に録画しても  
らって映像を送ってもらいま  
した。それを見たときはテン  
ションが上がりまくったのを  
覚えています。雅也さんは応  
援するよと言っていたのだら  
う、本当に実行していただ

方で、素敵な方でした。雅也  
さんは私の八歳上。私自身に  
は実際に兄がおりましたが、  
高校時代、雅也さんが私の兄  
だとよく嘘をついていまし  
た。顔のカッコよさが違い過  
ぎてすぐに嘘だとはバレまし  
た。雅也さんにこうやって  
応援いただくようになって、  
またアニキと勝手に呼ぶよう  
になりました。面と向かって  
は呼べませんが。  
二〇一九―二〇二〇シーズンは  
三月にシーズンが中断。コロ  
ナ禍によりそのままシーズン  
が終わってしまいました。

### 私と奈良高校

私の祖母は法蓮学舎最初の  
生徒で、父も奈良高校に通  
い、私の代が法蓮最後の卒業  
生になりました。親子三代で  
通った校舎がなくなるのは寂  
しさもあります。歴史のあ  
る法蓮校舎で学べたことは嬉

二〇二〇―二一、二〇二一―  
二二シーズンは、コロナと  
の闘いのようなシーズンに  
なっていました。次の  
二〇二二―二三シーズンは、  
晴れて皆さんにご来場いた  
けるようなシーズンにして  
きたいです。シーズンは一〇  
月からスタートします。一〇  
年目の節目のシーズン、皆さ  
まに感謝を伝えるとともに、  
次の一〇年に向けてわくわく  
できるチームに成長します。  
機会がありましたら、ぜひ  
ホームゲームにご来場いた  
けたら幸いです。

### 吉村 颯 真

(令3年卒)

しくもあり、誇りに思いま  
す。  
私が生まれた年から父は奈  
良高校に勤務していたので、  
小さい頃から何度か法蓮学舎  
を訪れており、イメージ通り  
の高校生活が始まると信じて

疑っていませんでした。しか  
し、高校に入學して最初の  
数ヶ月を過ごしたのは、グラ  
ウンドがボコボコで、教室を  
一歩出れば動いている時計が  
ひとつもないような城内学舎  
でした。二学期から法蓮学舎  
に戻ることが出来ましたが、  
仮設校舎だらけのグラウンド  
や廊下に置いてある赤コーン  
など、記憶にある奈良高校と  
はかけ離れたものでした。そ  
こから、限られた条件の下で  
教育環境をいかに整えていく  
かという課題に、学校全体で  
苦心しながら忍耐強く取り組  
んでいくことになりました。お  
世辞にも恵まれた環境とは言  
えませんが、その時、その時  
出来ることを、先生も生徒も  
一緒になって考えて工夫し、  
協力してきました。  
さて、高校での三年間を思  
い返すと、野球部での記憶は  
かりが蘇ってきます。父が監  
督をしていたので、物心つく  
前から何度も試合を見に行っ  
ていてグラウンドで輝く先輩  
たちに強い憧れを抱いてお  
り、いつか自分もそうなるも  
のだと思っていました。しか

し、実際に入部すると、試合で結果を出すことが出来ず、前のめりになりすぎて怪我が重なるなど、思い描いていたものとは全く違う高校野球が始まりました。

一つ上の代と下の代が強く、私達の代は人数も少なく小柄な選手が多かったため、周りから色々と言われたり試合で結果を出せなかつたり一人一人がプレッシャーを感じていましたが、なんとかしようと奮闘していました。私もキャプテンとしてチームを引っ張っていきけるほどの結果を出せずにいて、引け目を感じることもありましたが、怪我や失敗を繰り返してもいつかは花が開くと信じて毎日を過ごしていました。仮設校舎の並ぶ狭いグラウンドでしたが、法蓮最後の卒業生となる私たちの学年は、法蓮の地に深い愛着をもって毎日練習を続けました。

の多くが、望んでいた背番号を貰うことが出来ず最後の大会を迎えることになりましたが、誰一人下を向くことなく、三学年全員でチームの勝利のために全力で戦うことが出来ました。思い描いていたものとは全く違う高校野球生活でしたが、最後までやり抜くことが出来たので胸を張って引退することが出来ました。

奈良高校での三年間で、自分の決めた道から逃げないこととの大切さを身をもって知るとともに、やり抜く強さを体得することが出来ました。この経験が人生の次のステージで必ず活かされると信じて一日一日一生懸命生きていこうと思います。振り返ると親子で同じ学校、野球部という中で周りの友人、先生方いろいろな意味で気をつかわず接してもらい、成長させてもらえた法蓮での日々を本当にありがたく思っています。辛いこともあった三年間でしたが、今は感謝の気持ちでいっぱいです。後輩たちには、朱雀という新しい地で一日一日大切に

過ごして一〇〇周年につなげてほしいと願います。最後になりましたが、今回

### 大阪支部だより

### 支部長になつて思うこと

支部長 谷井 浩 (昭46年卒)



このような高校生活を振り返る機会をいただき、心よりお礼申し上げます。

コロナ禍が三年目を迎え、ようやく先が見えようとしている中、この度支部長となりました谷井です。何分力量不足ではありますがよろしくお願ひします。この会とは総会の担当学年としてお手伝いをさせていだいた縁からかわりを持つことになりました。

た。橋本前支部長が支部の改革に取り組まれているのを見て幹事長として微力ながらお手伝いをさせていただきました。

西ノ京、登美ヶ丘高校が閉校となり、県立国際高校と県立大学附属高校の二校に再編され、平城高校の跡地に母校が移転すると決められたからです。

た。四三回支部総会では「躍進する母校の今」としてスライドショウを、四四回では支部三〇周年記念ビデオを再編集の上上映し、四五回は「懐かしき恩師」として烏頭尾精先生をお招きしてお話をいただきました。

今春、わが母校は佐保路を離れ、朱雀の新天地に移りました。これは県立高校の適正化実施計画により平城高校、

わが校は奈中以来の伝統をまもりつつ次々と改革を行ってきて今日の名声を築いてきています。二〇〇四年からは文部科学省のスーパースೈエンススクールとして大学や研究機関と連携や海外研修を通して科学技術系グローバルリーダーの育成を目指されています。昨年度からは文理融合グローバル探求プログラムを実施してグローバル人材の育成を目指され、地域の中核的拠点校としてその名を全国にとどろかせるに至っています。

さらに四月には県教委は校内に地域連携センターを設置して平城高校の果たしてきた歴史と文化を尊重して地域連携の取り組みの一層の充実を図ろうとしています。宝相華会大阪支部は長年にわたり築き上げてきた伝統を守り、現状に満足することな



く、組織改革に取り組んで母校の発展に寄与してきたところですが。

ただコロナ禍でこの二年活動は停滞を余儀なくされました。何をやるにも新たな体制づくりが求められます。同窓会の会員は微減傾向にあり、同窓会に対する考えも変化が見られます。同学年の同窓生の集まりの必要性は認めるものの縦のつながりについては敬遠する傾向が見られます。会員の方々も従来であれば六〇歳定年で仕事に一区切りつければ、多くの方々が六五歳まで第一線で働くのが普通化してきています。学年同窓会には参加するが全体会には及び腰となるように宝相華会に対する意識にも変化が表れてきているように思います。しかし、同窓会は単に会員の親睦を図るだけでなく、母校の発展に何らかの形で寄与していくことが求められると思います。母校が朱雀の地で根付いていき一〇〇周年を迎えるためにも宝相華会の果たす役割は大切であると思います。

今後、支部の運営そのものがより会員一人一人の願いに応えるようにしていくとともに、立派に育つていく後輩たちを陰から支えられるように取り組んでいく所存ですのでよろしく願います。

なお、今年の支部総会は、コロナの影響により本部総会が八月に順延されたため、十一月一日(金)となりました。五五年卒の幹事の方々に負担をおかけしますがよろしく願います。三年ぶりの支部総会が盛大に行われますように多数のご参加をお願いします。

### ともしび会だより

## 日本海に臨んで

ふとした縁で数年前から鳥取県の、日本海に程近い小さな町に住むことになった。ご承知のとおり、鳥取県は

### 寶相華会大阪支部 総会(予定)のご案内

大阪支部では本年度の総会・懇親会を一月二日(金)に予定しています。

### 寶相華会東京支部 総会(予定)のご案内

宝相華会東京支部総会は、二〇二二年一月二日(土)霞が関の法曹会館で開催を予定していますが、昨今の新型コロナウイルス感染症の動きを鑑み、九月二日に最終判断を行う予定です。その後、九月中を目途に、ご案内を関東在住の皆さまに発送の予定です。

### 藤 沢 邦 男 (定昭42年卒)

東西に長い地勢から県域の多くが日本海に面している。人口は五五万人足らずの日本で一番人口の少ない都道府

県で、地理的に比較的近い関西圏の人たちでもあまりなじみのないのが本当のところなのかも知れない。

先日も知人に鳥取県の方が家の住所名で手紙を出したところ、その知人からはなんと鳥根県〇〇郡××町との宛先で返信がなされてきた。

関西圏の人ですら鳥取県と鳥根県を混同されていたくらいですからきつとそういうことなのでしょう。

幸いにも住所番号は正しく記載されていましたのでちゃんと着きました。

家からすぐのところに出てみると、遙か水平線まで望める広い日本海が目に入ってくる。

その海は、四季それぞれに全く異なった表情を見せてくれる。

初音が聞ける頃ともなると海の色も明るく、沖の波も穏やかに輝くように、波打ち際で我が家のワンコも寄せる波に戯れる。

夏のそれはやはり青く澄んでいて。県内に多数ある温泉地近くの海を中心に海水浴客

などで賑わい、弾んだ子供たちの声の水しぶきとともに飛び交う。

秋の海は、夏の賑わいから一変して静けさを取り戻し人影もまばらな様子は、どこことなく寂寥感が。

これに対し、冬の日本海は荒々しく厳しい。海上は黒く、時には強烈な風と相俟って激しく荒れることがある。波の高さは三メートル、あるいは大時化などの場合には六メートルを超えるようなこともある。間近に見ると恐怖感を覚えるとともに如何にも大自然の中にあるんだということを改めて感じさせてくれる。

海の近くに住み、ただ近いからといって単にそれを眺めているだけではいかにもせっかくでもったいない。

小型船舶操縦免許はかつて若いころに取得していたこと、それに趣味としての釣り歴も長かったことから、実益を兼ねて漁業(もちろん業といえるレベルとはほぼ遠い)を始めようと、と思い立ち、近くの小さな漁港で知り

合っていた老漁師に頼み込んで今はもう使わなくなった小型漁船を手に入れることができました。

ここで業として漁をするためには鳥取県漁業協同組合の組合員となって、漁業権の取得、あるいは漁港施設の利用権を設定するなどの様々な手続きを経る必要がある。

これらを終えてこそ晴れて漁業者と名乗れるのである。その対象物毎に細かく設定される複雑なもの。(私の場合、一本釣り漁法)

本拠地となるこの漁港は逢坂港といって鳥取県漁協の一支部ということになるが、組合員(漁業従事者)は二〇名足らずの沿岸漁業者からなるほんの小さな漁港で、ひっそりとした雰囲気。ここでも御多分に漏れず超高齢化が進んでいて、五〇〜六〇歳代はまだ若手。

一〇年ほど前には四〇名ほどの組合員がいたそうだがこの間で半減の先細り。後継者なんぞ居るわけもなく高齢になり厳しい漁業の体力勝負に

耐えられなくなったりすると船から降りる。それはそのまま組合員すなわち漁業者の減少に。やがてどんどんその担い手が少なくなっていく。

私は一人で船に乗り込み何もかも一人でこなさなければならぬ、いわゆる一人船長。超新米の私は、ベテラン漁師を見よう見まねで、また諸先輩方の鳥取弁でのきつめの口調(そう聞こえる)で注意を受けながらのヨウソロー。

海に出ると、仲間の漁船や時折遠く彼方を行く隠岐の島との間を結ぶフェリーなどを見かけることはあるものの、母港のある遙かの陸地以外はほとんど何も見えない海の上で一人ぼつんといると、大きな自然の中にあつて人間とはその中の一体どういふ存在なのか、とそのようなことを月並みながら考えてしまう。

天候が安定してくる夏近くになると夕暮れ時から漁火を灯しながらの鳥賊釣りが盛んに行われる。私も天候次第で出漁することになるが、深夜暗い海にポツンと浮かんでい

るような時にはなおさらだ。

公務員生活の長かった私が一体なんでこのようなところか、どういふ巡りあわせなのか、という思いも重なって一層不思議感が増す。

ところで、この鳥賊釣りのピーク時ばかりはたくさん漁船が一斉に繰り出す。各船が並んで煌々と集魚灯を照らし小魚を引き寄せ、それを狙ってやってくる鳥賊を釣り上げようというのである。

また時折、その鳥賊を狙って大型の魚が姿を現すことがある。三〜四メートルもあるうかと思う鮫やエイが海面近くに顔を出し、船の周りを回遊したり、船の下に潜り込んでりする。

大きな鮫が背びれだけを見せながら音もなく近づいて来るさまはまさに映画「ジョーズ」。

また、時にはほんの近くをイルカの群れが船に並走するかのようにジャンプを繰り返す光景に出合うこともある。都市部の生活が長かった者にとっては全く異次元の世

界。

ところで、鳥賊釣り漁では船が並んで、と表現したながらもちろん整然と並んでいるわけではない。岸から見ると漁火は横一線の光の連なりのように見えるかも知れないけれど船の位置は様々。岸からほど近いところに漁場を定める船もあれば、ずっと沖合まで乗りだす船までそれは船長判断。

入り乱れている、というのが近いかもしれない。

最近では、新型コロナウイルスの影響で飲食店をはじめ全体的に魚介類の消費は低迷状態。したがってせっかくの釣果を魚市場に出してもセリで中々いい値がつかない。一方では最近の燃料価格の高騰により、一層漁業者は苦境に。

それでも一般消費者が手にする価格はあまり下がっていないように思えない。これには流通コストの上昇などの要因があるのだろうが心境としてはやや納得がいかない。いずれにせよ、漁業の世界の一部を垣間見たばかりの私でもこの業界、問題山積だ、

ということくらいは理解できるといふことながら、海は無敵かの如く広く、また深く、多くの生命を産み出すまさに母なる海。

天候次第で次の時には出航し、その恵みを受け、感謝しつつただ一人、沖に出て様々な思いとともに波の間に間を漂うことだろう。



最近の釣果

### ともしび会便り

今年も会としては、特別の行事もなく終わりました。また、来年の予定もたつておりません。本当に忘れない新コロナですね。皆さん、お元気で。

つどい会だより

甦る 平城のロマン

ならのみやい



中川 昭雄

(通平10年卒)

(一) 世界遺産「平城宮跡」への誘い

平城宮跡が世界遺産に登録されて大分経ちましたが、私が六三歳のとき、当時の新聞広告で、「独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所」さんが募集されていた、「平城宮跡解説ボランティア」の広告が目にとまり、私は早速応募先の「奈良文化財研究所」で応募手続きをとりました。そうしたらすぐ採用されることに決まり、二〇〇二年、平成一四年一月吉日を以て活動が始まりました。仕事始めの初日、以前

から憧れていた著名な遺跡、「朱雀門」の舞台へ初めて立った途端、眼前に展開する想像外の情景に足が震え、心臓がドキドキしてしばらくひとやすみ。先日、奈良文化財研究所指導係の先生よりいただいた参考書で勉強した知識もどっかへ吹き飛んでその日は散々なスタートになってしまいました。

帰途、近鉄大和西大寺駅から学園前駅に着くと、疲れが急に吹き出してきて、自分自身が可哀想に思えてなりませんでした。でも、翌日から心機一転、心温かい先輩諸氏のご指導をいただきながら切磋琢磨し、日が重なり刻が私を笑顔に変えていただけ嬉しさは筆舌では証明できず、天を仰いで只ひたすらに宮跡物

語を解説している自分が誇らしく、この日から一〇年を超える「平城宮跡解説ボランティア」を続けている自信が一層湧き上って嬉しくなりました。そして、私の眼前に展開する「世界遺産平城宮跡」の偉大さに言葉もなく、世界遺産の輝きは天平の輝きとなって永遠に煌めくことでしょう。

(二) 平城「平城京」の出現と暮し

今から一三〇〇年前、ここ奈良盆地の北端に（今の生駒市に当る）人口一〇万人ほどの大都市が出現し「平城京」と呼びました。第四三代元明天皇が藤原京から平城京へ遷都。七一〇年（和銅三年）以後七八四年（延略三年）に第五〇代桓武天皇が長岡京遷都までの七四年間を奈良時代と呼んでいきます。この間、七四〇年（天平一二年）に第四五代聖武天皇が都を恭仁京（今の京都府）へ遷都され、つづいて紫香樂（今の滋賀県）、そして難波宮（今の大阪市）へ遷都されて、平城京を離れておら

れた時期があり、そして平城京へもどられたのが七四五年（天平一七年）のことでした。（奈良時代を前半と後半に分ける場合はこの時期を境とします。）

(三) 藤原京から平城京へ遷都の意義

平城京の正門を入ると羅城門があり、朱雀大路が北にのびて、その突き当りに平城宮があり、ここには天皇の住居や宮殿、役所など重要な施設が集まっています。平城京の直前の都であった藤原京の時代から、奈良時代にかけての日本は、中国にならった律令制度に基づく、わが国の仕組を整えようとした時代であり、それは、激動する当時の東アジア世界の中にあって、国を維持するために必要な仕事でした。そして最も重要な方策として、藤原京、平城京を造営したのでした。

平城京は政治、経済の中心であると共に、「咲く花の香うが如く今盛りなり」と詠われ、文化の中心になったのです。

(四) 平城宮と各施設の技能的建築の粋

平城宮は平城京の中央北寄りに位置し、その面積は、広さ（東西一〇一六メートル）（南北一〇一八メートル）面積（約一二四ヘクタール）（これは高校野球で有名な、甲子園球場の約三〇倍に相当する大きさです）。

周囲は築地大垣で囲み、その中に政治や儀式の場である大極殿と朝堂院。天皇が日常生活をされる内裏とその外の役所の建物が立ち並びました。また、宴会をひらいた庭園もあり、今の東京で言えば皇居や迎賓館。更に、永田町と霞が関の官庁街を合せた地域でしょうか。この外の平城宮の中心になる建物は高い基壇の上に建ち、屋根は瓦葺きの中国風の建築で、柱を朱色、窓を緑色に彩色した姿は白い壁に映えて鮮やかだったと想像できます。これに対して内裏の建物は、木の樹皮を葺いた檜皮葺の、純日本の伝統の建築でありました。

(五) 平城宮の役人の生活  
平城宮には七〇〇〇人ちか

くの役人が勤めていました。役人の勤務は夜明けと共に始まり、夏至の六月には平城宮の門は午前四時三〇分頃に開き、午前五時半頃に朝堂院の門が開いて役人達は朝堂に入り仕事を始めました。但し朝堂院における執務の方式は、次第に形式的になり、実際の仕事は各人が所属する役所でもっぱら行うようになっていきました。役人は常勤と非常勤があり、それぞれ年間四〇日間と一四〇日以上の出勤が義務となっていました。

役所では、現在と同じように多くの書類を作成するの紙、筆、墨、硯が必需品でありました。しかし、まだまだ紙は貴重であったので木の札を使うことが多かったのです。

こうした文字を書いた木の札が木簡です。簡単な文書や役人の勤務記録、物品の包みの内容を記した付札などに木簡を使用しました。

平城宮跡では一九六一年に発掘出土し、現在では全国各地で見られるようになりました。

役人は木簡を多量に使用し、位の高低でも使用する量は大きく異なりました。役人の位は一位から八位と初位までの九段階あって、更にそれを三〇階位に分けていました。この内五位以下が貴族にあたり一五〇人程に限られ、役人は中国風の制服を着用し、位の上下に依って制服の色は九色に分かれ、頭のかぶりものにも手に持つ笏も材質が異なり、腰のベルトの飾りも区別があつたのです。

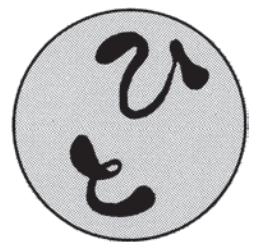
あと、賃金等も報告したかったのですが桑原会長様より聞いた紙数より一枚超過しましたことをお詫びして、宝相華会報八六号原稿を終わります。このたびは本当に有難うございました。



つどい会の皆様へ

コロナ感染も、第七波が迫っている様子をお聞きします。つどい会総会を再三延期しながら、一日も早い終息、もしくは、コロナとの共存の中で、よりよい方策を待ち望んでいます。秋頃には開催と、曖昧な決定をしながら、待っています。その中で、数名の方がお亡くなりになっています。母校も、四月には法蓮の地から平城へ移転を終え、新たな出発をされています。私達、つどい会の皆様は、母校、奈良高校のよき思い出を忘れないように、感謝の気持ちを伝えあつて参りたいと思います。みんなでつどい合える、総会を、一日も早く開催できるよう願っています。しっかりと健康管理しながら、連携を取り合つて参りましょう。

事務局 桑原秀教



計報

狭川 宗玄 氏

(奈中10回卒)

狭川 東大寺長老が死去

大仏殿「昭和大修理」

101 歳



大仏殿の前に立つ狭川宗玄師。平成31年4月撮影。奈良市雑司町の東大寺。

(令四・三・一七付 奈良新聞転載)

17年に大正大学仏教学科卒。華嚴宗財務部長・東大寺財務執事などを歴任。同53年からは同宗務長・同寺執事長として大仏殿の「昭和大修理」に尽力した。同62年から3年間、同宗務長・第211世同寺別当を務めた。「お水取り」で知られる二月堂修二会には18回参詣。戦時中の昭和19年には、参詣中に召集令状が届き出陣した。新型コロナウイルス禍前の最晩年まで東大寺勸学院の講師として教壇に立ち、一般向けに仏教を講じ続けた。

東大寺(奈良市)の元別当(住職)で、長老の狭川宗玄(あがわ・そうげん)師が7日、心不全のため死去した。101歳。近親者のみで密葬を済ませた。喪主は別当の長男普文(ふももん)師。本山葬は故人の遺言で執り行わない。狭川師は大正9年7月生まれ。昭和10年に得度。同

令和四年度人事異動

【退職】

校長 中野 善久  
三年・奈良文化高等学校

(校長)

(教諭)

数学 森田 章子 七年

数学 田淵真由美 二年

理科 川本 兼司 十年

(講師(臨時))

数学 山口 雄彦 一年

(臨時実習助手)

田中 達希 一年

(事務室)

主査(最短) 本郷 宜男 一年

會計年度(技能)

奥田智代子 一年

【転出】

教頭 高木 伴浩 五年・西和養護学校

(校長)

岩谷 小督 三年

(講師(養護))

大城葉寿希 一年

(定内講師)

盛口 佳昭 三年・畝傍高等学校

数学 小林 和博 一年・高田高等学校

数学 藤森 昭彦 一年・高田高等学校

国語 藤森 昭彦 一年・高田高等学校

(再任用教諭)

栗栖 一宏 十年・生駒高等学校

英語 長谷川あゆみ (教頭)

英語 五年・法隆寺国際高等学校

(教諭)

国語 戸瀬 淳代 十二年・奈良商工高等学校

地公 徳永 早月 四年・法隆寺国際高等学校

理科 大川 佳亮 五年・青翔中学校

保体 中森 徹 九年・橿原高等学校

保体 西田 大佐 一年・健康・安全教育課

英語 栗栖 一宏 十年・生駒高等学校

英語 長谷川あゆみ (教頭)

英語 五年・法隆寺国際高等学校

国語 藤森 昭彦 一年・高田高等学校

数学 小林 和博 一年・高田高等学校

数学 藤森 昭彦 一年・高田高等学校

国語 藤森 昭彦 一年・高田高等学校

(再任用教諭)

栗栖 一宏 十年・生駒高等学校

英語 長谷川あゆみ (教頭)

英語 五年・法隆寺国際高等学校

国語 藤森 昭彦 一年・高田高等学校

数学 小林 和博 一年・高田高等学校

数学 藤森 昭彦 一年・高田高等学校

国語 藤森 昭彦 一年・高田高等学校

(再任用教諭)

栗栖 一宏 十年・生駒高等学校

英語 長谷川あゆみ (教頭)

英語 五年・法隆寺国際高等学校

国語 藤森 昭彦 一年・高田高等学校

数学 小林 和博 一年・高田高等学校

数学 藤森 昭彦 一年・高田高等学校

国語 藤森 昭彦 一年・高田高等学校

(再任用教諭)

栗栖 一宏 十年・生駒高等学校

英語 長谷川あゆみ (教頭)

英語 五年・法隆寺国際高等学校

【転入】

校長 前田 景子

教育次長 嶋岡 浩三

教頭 平城高等学校(教頭)

(主幹教諭)

数学 吉村 貴至 奈良高等学校

国語 中村 雅弘 登美ヶ丘高等学校

地公 中尾 芳克 平城高等学校

数学 藤村 有美 登美ヶ丘高等学校

数学 谷 朋輝 添上高等学校

数学 山本 晃弘 二階堂高等学校

数学 脇坂 昇 新規採用

理科 上田祐紀子 高田高等学校

理科 瀧澤 昌之 橿原高等学校

保体 森島 伸晃 大淀高等学校

保体 長尾 慎祐 山辺高等学校

英語 大北 晶子 奈良朱雀高等学校

英語 東前 彩美 新規採用

(養護教諭)

前田 愛子 平城高等学校

(再任用教諭)

小島 眞哉 登美ヶ丘高等学校

国語 土田 秀男 国際高等学校

数学 松下 美月 大阪府教諭

理科 吉本 周平 奈良育英高等学校

英語 矢木 朋美 (臨時実習助手)

事務(臨時) 三位所知子 西の京高等学校

司書(臨時) 土居 彩 平城高等学校

平城高等学校

山辺高等学校

奈良朱雀高等学校









**(学 校) (行) 事**









入学式



登校風景



校舎



中庭



授業の様子



購買部



校名除幕式



校舎玄関



遠足



球技大会

ありがとうHOUREN

奈良高校100周年記念事業実行委員会



# 奈良高校に会いに行こう! ホームカミングデーin法蓮

日時：2022(令和4)年10月30日(日)10時～15時

場所：旧奈良高校校地（奈良市法蓮町）

予定している内容

- 懐かしい校舎巡り・・・本館
- ミニ同窓会、思い出HR・・・新館教室
- 映像「さよなら法蓮」、恩師メッセージ・・・仮設体育館
- 写真撮影・・・中庭、アテネの学堂、正面玄関前
- 物品販売・・・懐かしい食堂メニュー、ファイル、奈良高校はがき、ボールペン、床板 等

※奈良高校、宝相華会のホームページに随時情報を掲載します。

## 編集後記

おかげ様で、第八六号も無事出来上がりました。執筆者が原稿を書くことを、快くお受け頂いたお陰です。収まるかに見えた新型コロナも姿をかえ、次々に現れなくなか収まりそうにありません。感染者の数が半端でなく、それなりに死者も増えているのが、気がかりです。また、世の中も騒々しく、ロシアのウクライナ侵略あり、安倍元総理の暗殺あり、それに伴う政治と宗教の問題とかが、姦しく報道されています。

それに加え、最近では中国の台湾侵攻も現実味を帯びているようです。ひるがえって、学校の方は着々移転が進んで、無事四月から平城校舎に、移って、活動を開始しています。校長先生も代り、初めての女性校長が誕生いたしました。また、来年には創立一〇〇周年を迎え、その準備も始まっています。

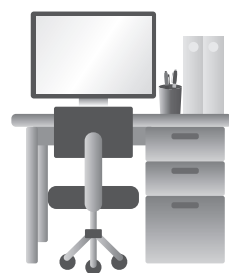
これからも色々、皆様にご無理をお願いする事になると、思いますが一層のご協力をお願い申し上げます。いつもお願いですが、会報を通して学校生活の思い出とか、ご自分の経験とかを、文章にしてみたい方は藤原までご連絡下さい。

メールアドレス・・・  
masareit@alto.ocn.ne.jp  
携帯電話：090-3928-8992  
(藤原正義)

### 令和4年度大学入試合格状況一覧表

| 《国立大学》 |     |    | 北九州市立 |               |    | 京都薬科 |           |     |     |     |     |
|--------|-----|----|-------|---------------|----|------|-----------|-----|-----|-----|-----|
| 大学名    | 現役  | 過年 | 合計    |               |    |      |           |     |     |     |     |
| 北海道    | 2   |    | 2     | 公立大学計         | 68 | 21   | 89        | 同志社 | 72  | 67  | 139 |
| 筑波     | 1   |    | 1     | 《短期大学・各種学校他》  |    |      | 同志社女子     | 18  | 1   | 19  |     |
| 東京学芸   | 3   | 1  | 4     | 防衛大学校         | 1  | 1    | 佛 教       | 1   |     | 1   |     |
| 一橋     |     | 1  | 1     | 海外大学(台湾)      | 1  | 1    | 立 命 館     | 61  | 42  | 103 |     |
| 横浜国立   | 1   | 1  | 2     | TMGBゴルフアカデミー  | 1  | 1    | 龍 谷       | 10  | 2   | 12  |     |
| 福井     | 1   |    | 1     | 自 衛 隊         | 1  | 1    | 追手門学院     | 2   |     | 2   |     |
| 信州     | 1   |    | 1     | 大阪デザイナー専門学校   | 1  | 1    | 大阪医科薬科    | 5   | 1   | 6   |     |
| 静岡岡    | 1   |    | 1     | 辻調理師専門学校      | 1  | 1    | 大阪 経 済    | 1   |     | 1   |     |
| 三重重    | 3   | 1  | 4     | 《私立大学》        |    |      | 大阪 芸 術    | 3   |     | 3   |     |
| 滋賀     | 1   |    | 1     | 酪農学園          | 1  | 1    | 大阪 工 業    |     | 1   | 1   |     |
| 京都     | 18  | 13 | 31    | 国際医療福祉        |    | 2    | 関 西       | 87  | 39  | 126 |     |
| 京都工芸繊維 | 7   | 5  | 12    | 学 習 院         | 1  | 1    | 関 西 医 科   |     | 5   | 5   |     |
| 大阪     | 19  | 15 | 34    | 慶 應 義 塾       | 3  | 2    | 関 西 外 国 語 | 5   |     | 5   |     |
| 大阪教育   | 8   |    | 8     | 上 智           | 1  | 1    | 近 畿       | 49  | 25  | 74  |     |
| 神戸     | 19  | 9  | 28    | 芝 浦 工 業       | 1  | 1    | 撰 南       | 1   |     | 1   |     |
| 奈良教育   | 4   | 1  | 5     | 中 央           | 3  | 3    | 桃山学院教育    |     | 2   | 2   |     |
| 奈良女子   | 7   | 1  | 8     | 東 海           | 1  | 1    | 大 和       |     | 2   | 2   |     |
| 和歌山    | 2   | 1  | 3     | 東 京 理 科       | 4  | 4    | 関 西 学 院   | 28  | 11  | 39  |     |
| 鳥取     | 1   | 1  | 2     | 東 洋           | 1  | 1    | 神 戸 女 学 院 |     | 1   | 1   |     |
| 岡山     | 1   | 2  | 3     | 日 本           | 1  | 1    | 神 戸 薬 科   | 1   |     | 1   |     |
| 広島     | 3   |    | 3     | 日 本 獣 医 生 命 科 | 1  | 1    | 武庫川女子     | 1   |     | 1   |     |
| 徳島     | 2   |    | 2     | 法 政           | 1  | 2    | 畿 央       | 3   |     | 3   |     |
| 愛媛     | 1   |    | 1     | 武蔵野美術         | 4  | 4    | 天 理       | 3   |     | 3   |     |
| 長崎     | 1   |    | 1     | 明 治           | 3  | 3    | 天 理 医 療   | 1   | 1   | 2   |     |
| 大分     |     | 1  | 1     | 立 教           | 1  | 1    | 奈 良 学 園   | 2   |     | 2   |     |
| 国立大学計  | 107 | 54 | 161   | 早 稲 田         | 7  | 3    | 岡 山 理 科   |     | 2   | 2   |     |
| 《公立大学》 |     |    |       | 立 教           | 1  | 1    | 私 立 大 学 計 | 396 | 232 | 628 |     |
| 静岡県立   |     | 1  | 1     | 早 稲 田         | 7  | 3    |           |     |     |     |     |
| 京都府立医科 |     | 1  | 1     | 麻 布           | 3  | 3    |           |     |     |     |     |
| 大阪公立   | 54  | 13 | 67    | 愛 知 医 科       | 1  | 1    |           |     |     |     |     |
| 神戸市外国語 | 3   |    | 3     | 名 城           | 2  | 2    |           |     |     |     |     |
| 神戸市看護  | 1   |    | 1     | 京 都 外 国 語     |    | 1    |           |     |     |     |     |
| 兵庫県立   | 4   | 3  | 7     | 京 都 看 護       | 1  | 1    |           |     |     |     |     |
| 奈良県立医科 | 5   | 3  | 8     | 京 都 産 業       |    | 2    |           |     |     |     |     |
|        |     |    |       | 京 都 女 子       | 7  | 7    |           |     |     |     |     |
|        |     |    |       | 京 都 精 華       | 1  | 1    |           |     |     |     |     |
|        |     |    |       | 京 都 橘         | 1  | 1    |           |     |     |     |     |

※掲載している人数は生徒からの報告を元にしております。





部 活 動 報 告

| 部活名など     | 大会・コンクール名                                          | 部 門            | 賞        | クラス                             | 名 前                                       | 備 考              |
|-----------|----------------------------------------------------|----------------|----------|---------------------------------|-------------------------------------------|------------------|
| 囲碁・将棋部    | 第46回全国高等学校総合文化祭将棋部門奈良県予選                           | 男子個人戦          | 3位       | S 9                             | 奈部谷悠斗                                     |                  |
| 硬式テニス部    | 第75回奈良県総合体育大会テニスの部兼令和4年度全国高等学校総合体育大会テニス競技大会奈良県予選   | 男子団体戦          | 3位       | S 6<br>S 7<br>S 7<br>J 4<br>J 7 | 廣瀬 颯馬<br>小柴 準世<br>小花 康介<br>日下 魁人<br>高塚 真登 |                  |
|           |                                                    | 男子個人           | 2位       | S 5<br>S 6                      | 白根 北都<br>廣瀬 颯馬                            |                  |
| 卓球部       | 令和4年度第91回全国高校総体・第76回近畿大会奈良県予選                      | 男子ダブルス         | ベスト8     | S 1<br>J 9                      | 渡邊 公誠<br>西村 匠未                            | 近畿大会出場           |
|           |                                                    | 女子ダブルス         | ベスト16    | S 1<br>J 1                      | 上島 碧衣<br>今中 優月                            |                  |
| アーチェリー部   | 第55回全国高等学校アーチェリー選手権大会奈良県予選大会                       | 女子個人           | 3位       | S 8                             | 山岸 瑚都                                     | 全国大会出場<br>近畿大会出場 |
|           |                                                    | 女子団体           | 2位       |                                 |                                           | 近畿大会出場           |
| 放送局       | 第69回 NHK 杯全国高校放送コンテスト奈良県大会                         | アナウンス          | 優秀賞      | S 7                             | 片岡 優希                                     | 全国大会出場           |
|           |                                                    |                | 入選       | J 6<br>J 2                      | 市川 蒼大<br>北村佳奈子                            |                  |
|           |                                                    | 朗読             | 入選       | J 9                             | 笹本 凜                                      |                  |
| 弓道部       | 令和4年度奈良県高校弓道選手権大会                                  | 男子遠的           | 3位       | J 8                             | 柳川 翔                                      |                  |
|           |                                                    | 女子近的           | 3位       | S 5                             | 高木 彩葉                                     |                  |
|           | 令和4年度第91回全国高校総体・第76回近畿大会奈良県予選                      | 女子個人           | 2位       | S 5                             | 高木 彩葉                                     | 全国大会出場<br>近畿大会出場 |
|           |                                                    | 女子団体           | 5位       |                                 |                                           |                  |
| バスケットボール部 | 第75回奈良県高校総合体育大会兼令和4年度全国高校総体県予選兼第69回近畿高校バスケットボール県予選 | 女子             | 第3位      |                                 |                                           | 近畿大会出場           |
|           |                                                    | 女子優秀選手賞        |          | S 1<br>S 4                      | 山本すみれ<br>今中 綾華                            |                  |
| 水泳競技部     | 第76回奈良県高等学校選手権水泳競技大会兼近畿高等学校選手権水泳競技大会奈良県予選大会        | 男子50m自由形       | 1位       | S 5                             | 中堂 陽仁                                     | 近畿大会出場           |
|           |                                                    | 男子100mバタフライ    | 4位       | F 6                             | 久保 優真                                     |                  |
|           |                                                    | 男子4×100mフリーリレー | 8位       | F 6<br>F 2<br>S 8<br>S 5        | 久保 優真<br>澤部晴太郎<br>鳥羽 俊佑<br>中堂 陽仁          |                  |
|           |                                                    | 女子100m平泳ぎ      | 3位       | F 9                             | 福西 由衣                                     |                  |
| 吹奏楽部      | 第32回奈良県高等学校独奏コンクール                                 | アルトサクソフォン      | 金賞 グランプリ | S 7                             | 中川 菜沙                                     |                  |
| 陸上競技部     | 2022年奈良県選手権大会                                      | 男子100m         | 2位       | J 9                             | 富田 雅晴                                     |                  |
|           |                                                    | 男子棒高跳          | 2位       | S 3                             | 村中 春友                                     |                  |
|           | 第76回奈良県市民スポーツ大会                                    | 多数入賞           |          |                                 |                                           |                  |

| 部活名など      | 大会・コンクール名                                                                                                                 | 部 門        | 賞   | クラス                                                  | 名 前                                                                | 備 考    |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|-----|------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|--------|
| 陸上競技部      | 第75回奈良県高等学校陸上競技対校選手権大会兼全国高等学校陸上競技対校選手権大会県予選会                                                                              | 男子100m     | 2位  | J 9                                                  | 富田 雅晴                                                              | 近畿大会出場 |
|            |                                                                                                                           | 男子400m H   | 4位  | J 4                                                  | 山口 悠太                                                              |        |
|            |                                                                                                                           | 男子3000m SC | 5位  | J 9                                                  | 岩田明輝哉                                                              |        |
|            |                                                                                                                           | 男子走高跳      | 5位  | J 5                                                  | 松島 陽太                                                              |        |
|            |                                                                                                                           | 男子棒高跳      | 優勝  | S 3                                                  | 村中 春友                                                              |        |
|            |                                                                                                                           | 男子4×100m R | 6位  | F 7<br>J 9<br>S 5<br>J 6                             | 沖倉 伊吹<br>富田 雅晴<br>河井 陽<br>高野 友翔                                    |        |
|            |                                                                                                                           | 女子800m     | 6位  | J 4                                                  | 村山 七海                                                              |        |
|            |                                                                                                                           | 女子七種競技     | 4位  | F 6                                                  | 松田 結菜                                                              |        |
|            |                                                                                                                           | 女子4×100m R | 5位  | S 2<br>J 5<br>J 3<br>J 1                             | 胎中 友奈<br>福井 那菜<br>堀 早希<br>大田 菜                                     |        |
|            |                                                                                                                           | 女子4×400m R | 4位  | S 2<br>F 9<br>J 3<br>S 4                             | 胎中 友奈<br>藤森 あい<br>堀 早希<br>東口 七彩                                    |        |
|            |                                                                                                                           | 男子トラック     | 4位  |                                                      |                                                                    |        |
|            |                                                                                                                           | 男子フィールド    | 6位  |                                                      |                                                                    |        |
|            |                                                                                                                           | 男子総合       | 6位  |                                                      |                                                                    |        |
|            | 女子トラック                                                                                                                    | 6位         |     |                                                      |                                                                    |        |
|            | 第75回全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選会                                                                                              | 男子棒高跳      | 4位  | S 3                                                  | 村中 春友                                                              | 全国大会出場 |
| 小倉百人一首かるた部 | 第30回奈良県高等学校小倉百人一首かるた大会兼第46回全国高等学校総合文化祭東京大会奈良県予選                                                                           | 個人戦        | 優勝  | J 3                                                  | 森 唯菜                                                               | 全国大会出場 |
|            |                                                                                                                           |            | 第7位 | F 3                                                  | 荒川 和奏                                                              |        |
|            | 第30回奈良県高等学校小倉百人一首かるた大会兼第44回小倉百人一首競技かるた全国高等学校選手権大会奈良県予選                                                                    | 団体戦        | 優勝  | J 3<br>F 3<br>S 9<br>S 9<br>S 5<br>J 2<br>J 6<br>J 3 | 森 唯菜<br>荒川 和奏<br>瀧本 香乃<br>吉武 美柚<br>浅田 結<br>田中 彩葉<br>西川あかり<br>松井 萌華 |        |
| ソフトテニス部    | 第76回奈良市民スポーツ大会(春季大会)ソフトテニス競技                                                                                              | 男子個人戦      | 第3位 | S 4<br>S 8                                           | 植田 竣也<br>泉 那宙                                                      |        |
|            | 第75回奈良県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技の部兼令和4年度全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技大会兼令和4年度全日本高等学校ソフトテニス選手権大会兼近畿高等学校ソフトテニス選手権大会奈良県予選兼奈良県高等学校ソフトテニス選手権大会 | 男子団体戦      | 第5位 | S 4<br>S 5<br>S 6<br>S 8<br>S 8<br>J 1<br>J 3<br>F 7 | 植田 竣也<br>稲川 陸<br>井上 敦生<br>泉 那宙<br>竹本 權<br>森本 遼平<br>平沼 佑基<br>鳥谷 拓和  | 近畿大会出場 |